

東京大学大学院医学系研究科 学術支援職員（特定短時間勤務有期雇用教職員） 募集要項

1. 職名及び人数：学術支援職員 1名
2. 契約期間：2020年11月1日以降のできるだけ早い時期（応相談）～2021年3月31日
3. 更新の有無：更新する場合があります。更新する場合は、1年ごとに行う。
更新は、予算の状況、従事している業務の進捗状況、契約期間満了時の業務量、勤務成績、勤務態度、健康状況等を考慮のうえ判断する。
4. 試用期間：採用された日から14日間
5. 就業場所：大学院医学系研究科（東京都文京区本郷7-3-1）
6. 所属：大学院医学系研究科機能生物学専攻システムズ薬理学教室
※業務の都合により変更することがある。
7. 業務内容：研究室における技術サポート。ウイルス作製実験（哺乳類細胞培養、ウイルス作製用プラスミドDNAの増幅、遺伝子導入、ウイルスの精製、精製ウイルスの活性評価、ウイルスの管理等）に携わる業務。
8. 就業日・就業時間：週5日（月曜日～金曜日）
1日6時間（9:00～16:00 ※12:00～13:00休憩）就業時間帯は応相談
※時間外労働を命じることがある。
9. 休日：土・日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
10. 休暇：年次有給休暇、特別休暇等
11. 賃金等：時給1020円～1500円程度 ※資格、能力、経験等に応じて決定する。
通勤手当（原則55,000円まで）、超過勤務手当
12. 加入保険：法令の定めるところにより、健康保険、厚生年金保険、雇用保険に加入
13. 応募資格：1）基本的な分子生物学的実験技術（PCR、大腸菌を用いたプラスミドの増幅など）および、基本的なパソコン操作経験（E-mail, 簡単なエクセルシートへの入力等）は必須。研究室の一員として、明るく好奇心をもって研究を進めてくださる方を歓迎します。

また、ウイルスベクター（AAV等）作製に関する知識・業務経験がある方、もしくはそれらの知識・技術の習得にモチベーションのある方を優先します。
14. 提出書類：1）東京大学統一履歴書（以下のURLからダウンロードし作成すること。）
<https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html>
2）職務経歴書（これまでの業務・実験経験等を記載）
3）自己アピール（A4 1枚程度）
15. 提出方法：上記書類の電子ファイルを以下のアドレスにEmail添付にて送付すること。
医学系研究科・医学部 システムズ薬理学教室
大出 晃士
Email: kojiode@m.u-tokyo.ac.jp
※2～3日以内に当方から受信確認メールが届かない場合はお問い合わせ下さい。
16. 応募締切：2020年10月30日（金）17:00 必着 書類選考の上、合格者に対し面接を実施。
適任者の採用次第、締め切ります。
17. 問い合わせ先：〒110-0033 東京都文京区本郷7-3-1
大学院医学系研究科機能生物学専攻システムズ薬理学教室 担当：大出晃士
E-mail: kojiode@m.u-tokyo.ac.jp
18. 募集者名称：国立大学法人東京大学
19. その他：取得した個人情報、本人事選考以外の目的には利用しません。